

以院所長の如き御極宜方大場三平支所長上其職二則新
部中桑第其其他の時終先又の浦伊ノ誠しきに条件
十月廿二の年廿七時月時解出さる

也

一 國製曲の生地製作の儘、昭和四年十月七の迄正法より價下
ケラセテ下

二 國製曲の生地世名、所屬ノ職ニ昭和四年十月八より三平
度署會社ノ解任セリ、之何者異任有下。

①、川崎製業株式會社

所之地 川崎市堀川所

使用部 男二〇名 女一二名

是加部 全部

東國汽船

會社ノ業務進歩多少極宜付之、職工代表者五名社考付向
勤孔去ノ提示し十月廿四迄回答ノ旨、之レ上レ勤孔ニ付之回答
ナリトシ有テ満意ナシトテ回答ノ旨、之レ上レ勤孔ニ付之提示

要則書

一 業務時間十時時間、日役正刻値上ノ下

二 仕事ノ三時 五下ノ休憩時間ノ年廿一時間ノ止考有下

三 仕事ノ就業ノ際ノ定時前ノ十ノ前ノ動力ノ遲延ヲ停止セ
テ、二十ノ前ノ切ノ務名トシ、他ノ十時前制ノ別トシ、之ノ
形ノハナシトス

四 仕事ノ中ノ傷病ノ症候物有リ時、之ノ傷病物ノ是レノ
別室ニ有テ仕事ヲ止セテ

五 婦人ノ打テ、仕事ノ婦人ノ保護規定ノ別室ニ有テ